

CT 撮影に関する医療被ばく実態調査及び線量評価

<研究の背景・目的・意義>

医療被ばくを必要最小限に管理するため、国・地域の医療の実情に合わせ、検査に関する被ばくの標準値（診断参考レベル）を決めることが求められていますが、現在のところ本邦にはこの標準値が存在しません。そこで、全国のCT撮影の実態を調査し、それに基づいてわが国のCT撮影の診断参考レベルを設定し、国民の医療被ばく軽減を目指します。

<研究機関ならびに対象>

金沢大学附属病院を含む全国の放射線科専門医総合修練機関、修練機関 計 698 施設が参加します。

2014年5月19日（月）～2014年5月23日まで（金）（このうち病院で決めた1日に調査を行います）にCT検査を受けられた患者様全員が対象です。

<研究の方法>

本研究では通常の診療通りの方法でCT検査が行われます。そして、対象患者様の性別、年齢、体重、CT装置、CT撮影部位、CT撮影条件の情報を収集し、結果の解析を行います。

本研究によって新たな受診や検査などが必要になることはありませんし、CT検査は通常の保険診療の適用範囲内で行われますので、患者様に新たな費用が生じることはありません。

<個人情報保護への配慮>

本研究で用いられる資料では個人情報は匿名化され、個人が特定されることはありません。また、個人が特定されるような情報は一切公表されません。

この研究に参加するかどうかは患者様の自由であり、たとえ研究への参加を拒否された場合でも不利益を受けることは一切ありません。上記の研究対象に該当する患者様で、ご自身の診療情報を本研究に使わないで欲しいというご希望やご質問があれば、平成 26 年 7 月 30 日までに下記の窓口までご連絡ください。

<研究機関>

公益社団法人日本医学放射線学会 放射線防護委員会 石口恒男

(電話 03-3814-3077)

独立行政法人放射線医学総合研究所 医療被ばく研究プロジェクト 赤羽恵一

(電話 043-206-3061)

【当院の研究責任者】

金沢大学医薬保健研究域医学系 経血管診療学 教授 蒲田敏文

<問い合わせ、苦情等の窓口>

金沢大学附属病院 放射線科 講師 香田 渉

〒920-8641 金沢市宝町 13-1

電話 076-265-2323 FAX 076-234-4256